

教科 [数学] 第 [1] 学年		年間指導計画	
		月	学習内容
<p>*到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活の具体的な事象と数学との関連を意欲的に調べる力をつける。 数量の間の関係や法則を、文字を用いて一般的に表したり、式の意味をよみとったりする力をつける。 具体的な問題の解決に方程式を用い考える力をつける。 比例や反比例の関係を表、式やグラフによってとらえ考える力をつける。 基本的な図形の性質を見抜く力をつける。 数学的な事象について、観察、実験や計算などのいろいろな方法で自由に考える力をつける。 図や表、式などを用いわかりやすく表す力をつける。 筋道を立てて説明する力をつける。 数学的な事象を考えるために必要な基本的な用語・記号などを理解し身につける。 	4	1章 正負の数 1 正負の数 2 加法と減法	
	5	3 乗法・除法	
	6	4 正負の数の利用 <u>前期中間テスト</u>	
	7	2章 文字式 1 文字を使った式 2 文字式の計算 3 文字式の利用	
	9	3章 方程式 1 方程式とその解き方 <u>前期期末テスト</u> 2 1次方程式の利用 3 比例式	
	10	4章 比例と反比例 1 関数 2 比例	
	11	3 反比例 4 比例と反比例の利用 <u>後期中間テスト</u>	
	12	5章 平面図形 1 図形の移動 2 基本の作図	
	1	6章 空間図形 1 いろいろな立体 2 立体の見方と調べ方 3 立体の表面積と体積 <u>後期期末テスト</u>	
2	7章 資料の散らばりと代表値 1 資料の散らばりと代表値 2 近似値と有効数字		
3	1年間のまとめ		
<p>*評価の観点・方法</p> <p>① 数学への関心・意欲・態度（授業態度、提出物等を総合的に判断して評価します。）</p> <p>② 数学的な見方や考え方（定期テスト、小テスト、授業中の課題等を総合的に判断して評価します。）</p> <p>③ 数学的な技能（定期テスト、小テスト、授業中の課題等を総合的に判断して評価します。）</p> <p>④ 数量・図形などについての知識・理解（定期テスト、小テスト、授業中の課題等を総合的に判断して評価します。）</p>			
<p>*使用教材</p> <p>教科書 新しい数学1（東京書籍）</p> <p>副教材 基礎の定着ワークブック1（東京書籍）</p>			
<p>*学習上の注意・助言</p> <ul style="list-style-type: none"> 計算した順序がわかる式を書く。 わからないことを残さないように、積極的に質問する。 他人の発表や発言はしっかり聞き、自分の考えをはっきり言えるようにする。 基本的な用語や公式などは確実に覚える。 提出物の提出期限を守り、必ず提出する。 			
<p>*家庭学習の仕方</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業で学習したことは、その日のうちに復習しよう。復習した内容を自主勉強ノートにまとめていこう。 宿題は必ずやろう。 授業の進度に沿って副教材（ワークブック）に取り組もう。一度目は自主勉強ノートに記入し、最低2回は問題を解こう。ワークブックは定期的に集めます。 			